

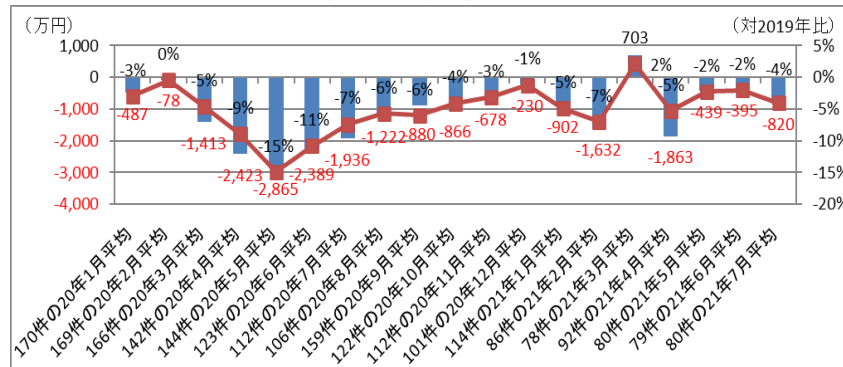
新型コロナウイルスによるトラック業界への影響調査(第15回目調査)

1. 調査の目的 新型コロナウイルスによるトラック業界への影響を把握し、政府等の経済対策等の検討に際し、トラック業界の窮状などを説明するための基礎資料として活用する。
2. 調査対象及び方法 調査対象は、全国の貨物自動車運送事業者。全ト協から全国の県ト協及び部会に調査協力依頼を発信し、インターネットによる調査を実施した。
3. 主な調査項目
 - ①2021年5月～2021年7月までの各月について、「運送収入」の実績又は見込みと2019年同月の状況
 - ②2021年5月～2021年7月までの各月について、荷主からキャンセルされた「金額」の実績又は見込み
 - ③資金繰りの状況について
 - ④資金繰り支援の活用状況
 - ⑤雇用調整助成金の活用状況
 - ⑥トラック業界として国に要望すべき経済対策について
 - ⑦雇用状況について対応したことについて
4. 調査期間 2021年6月1日(火)から6月7日(月)まで
5. 回答者数 84件
6. 結果

6. 1 2020年1月～2021年7月までの各月について、「運送収入」の実績と2019年同月の状況

2020年1月は平均△487万円(対2019年比△3%) 2月は平均△78万円(△0%)
 3月は平均△1,413万円(△5%) 4月は平均△2,423万円(△9%)
5月は平均△2,865万円(△15%) 6月は平均△2,389万円(△11%)
 7月は平均△1,936万円(△7%) 8月は平均△1,222万円(△6%)
 9月は平均△880万円(△6%) 10月は平均△866万円(△4%)
 11月は平均△678万円(△3%) 12月は平均△230万円(△1%)
 2021年1月は平均△902万円(△5%) 2月は平均△1,632万円(△7%)
 3月は平均+703万円(+2%) 4月は平均△1,863万円(△5%)
 5月は平均△439万円(△2%) 6月は平均△395万円(△2%)
 7月は平均△820万円(△4%) の収入増減となっている。

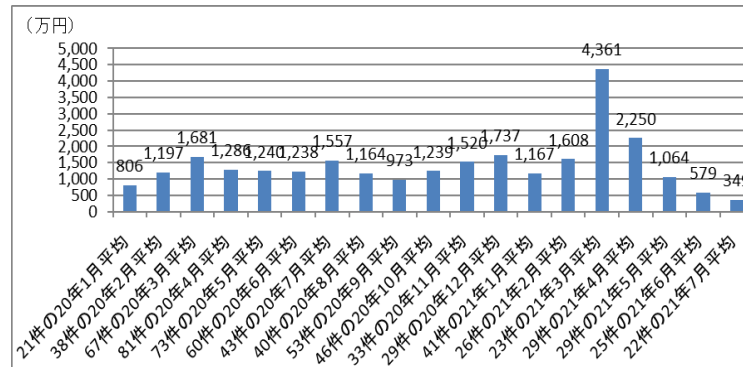
2020年5月の運送収入の減少額が大きく、対前年比のマイナスも大きい。



6. 2 2020年1月～2021年7月までの各月について、荷主からキャンセルされた「金額」の状況

2020年1月は平均806万円 2月は平均1,197万円
 3月は平均1,681万円 4月は平均1,286万円
 5月は平均1,240万円 6月は平均1,238万円
 7月は平均1,557万円 8月は平均1,164万円
 9月は平均973万円 10月は平均1,239万円
 11月は平均1,520万円 12月は平均1,737万円
 2021年1月は平均1,167万円 2月は平均1,608万円
3月は平均4,361万円 4月は平均2,250万円
 5月は平均1,064万円 6月は平均579万円
 7月は平均349万円 となっている。

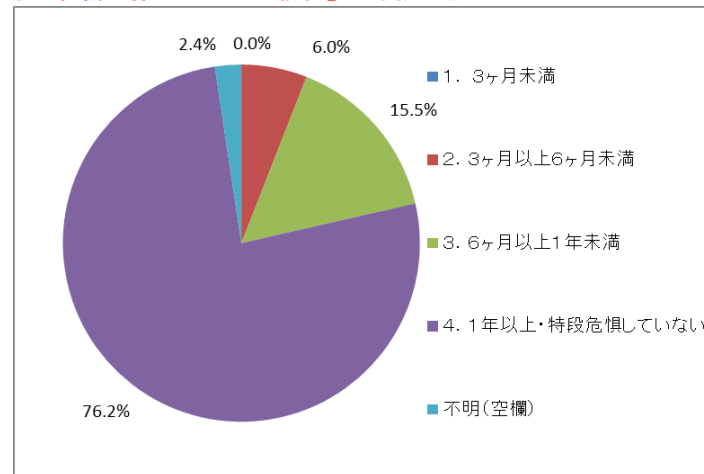
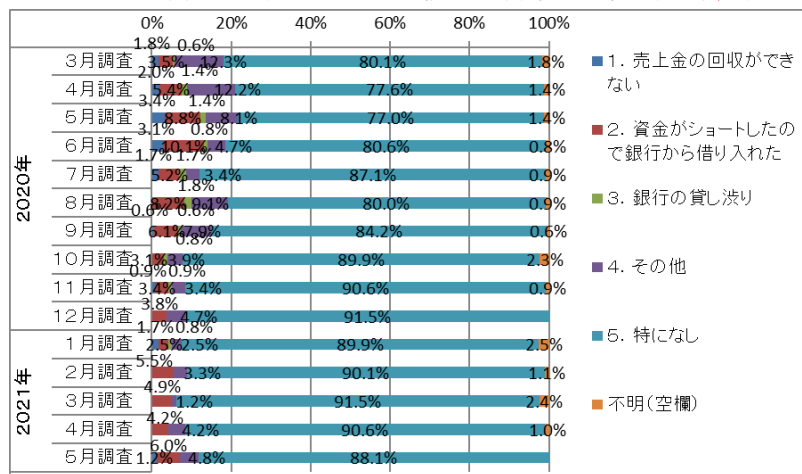
2021年3月はキャンセルされた「金額」が多い。



※当該月の実績と2019年同月の両方を回答した回答者のみを計算対象とした。 ※1月及び2月は第1回調査期間中の状況における実績。
 ※3月は第1回調査期間中、4月は第2回調査期間中、5月は第3回調査期間中、6月は第4回調査期間中、7月は第5回調査期間中、8月は第6回調査期間中、9月は第7回調査期間中、10月は第8回調査期間中、11月は第9回調査期間中、12月は第10回調査期間中、1月は第11回調査期間中、2月は第12回調査期間中、3月は第13回調査期間中、4月は第14回調査期間中、5月は第15回調査期間中の状況における実績又は見込み。
 ※2021年6月及び7月は見込み。(※については以下同じ。)

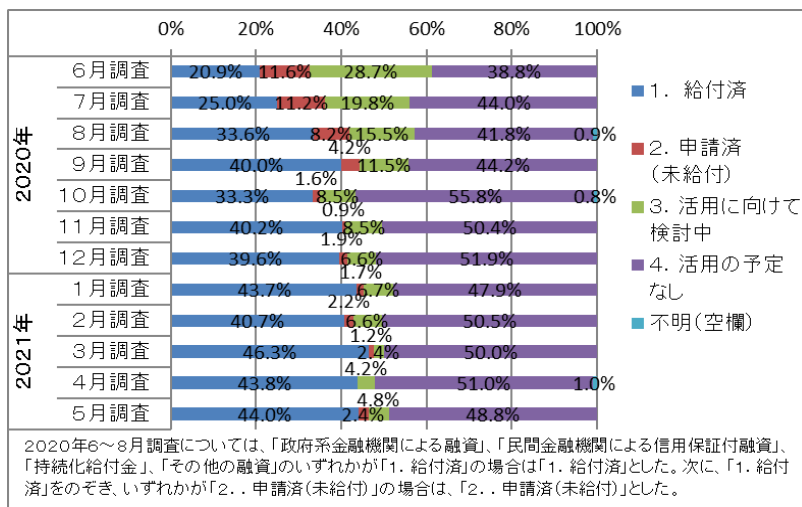
6.3 資金繰りの状況

- ・資金繰りで困っていることについては、2020年3月調査から「特になし」が8～9割程度を占める。
- ・2021年5月調査では、現在の状況が続いた時、最悪の場合、「6ヶ月以上1年未満で経営が保てなくなる可能性」が2割近くを占める。



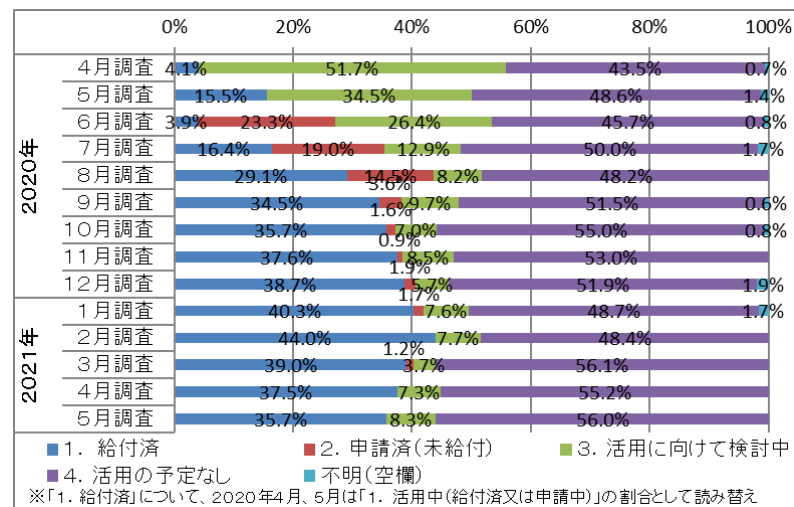
6.4 資金繰り支援の活用状況

- ・資金繰り支援の活用状況については、2021年5月調査では「活用の予定なし」が5割近く、「給付済」が4割以上となっている。



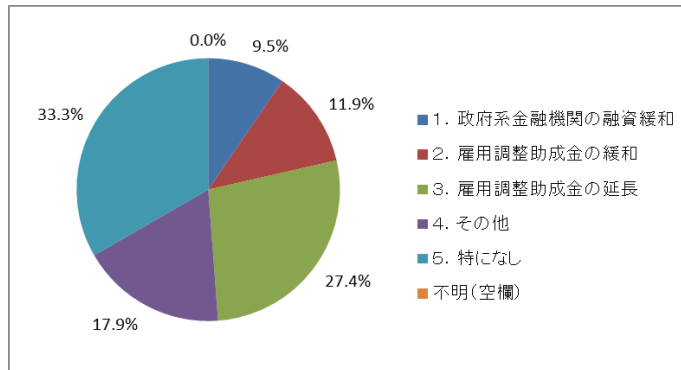
6.5 雇用調整助成金の活用状況

- ・雇用調整助成金の活用状況については、2021年5月調査では「活用の予定なし」が6割近く、「給付済」が4割近くを占める。



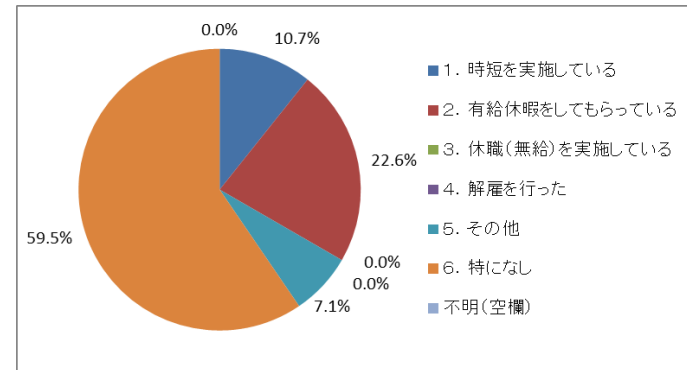
6.6 トラック業界として国に要望すべき経済対策について

・トラック業界として国に要望すべき経済対策については、「**雇用調整助成金の延長**」が**3割近く**を占める。



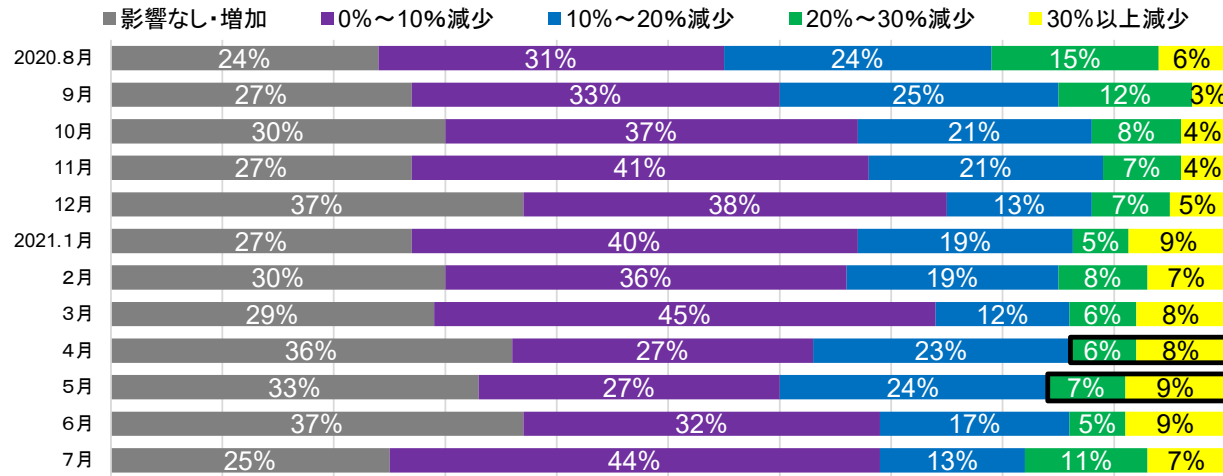
6.7 雇用状況について対応したこと

・雇用状況について対応したことについては、「**特になし**」が**6割近く**を占める。「**有給休暇をもらっている**」は**2割以上**、「**時短をもらっている**」は**1割以上**を占める。



○運送収入については、20%以上減少した事業者が、4月は全体の14%であったが、5月は16%となった。
 ○品目別の運送収入については、5月は鉄鋼厚板等が11%、日用品が8%減少。
 ○支援制度については、資金繰り支援を46%の事業者が活用し、44%の事業者が給付済み。雇用調整助成金を36%の事業者が活用し、給付済み。

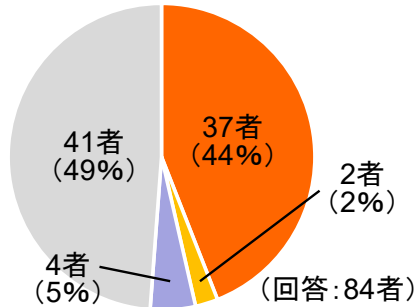
○運送収入（2019年同月比）（6・7月は見込み）



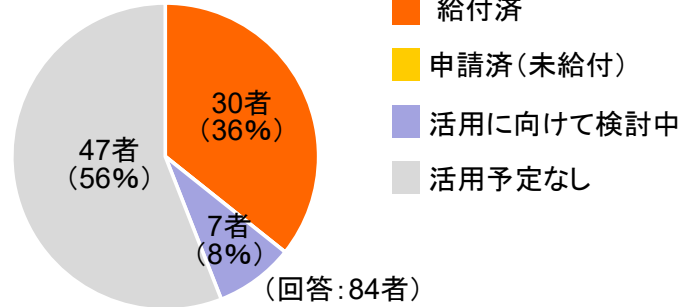
品目別の運送収入で顕著な影響がみられるもの（2019年同月比）（6・7月は見込み）

- 2020年
- 8月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲34%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲23%
 - 9月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲22%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲20%
 - 10月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲17%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲10%
 - 11月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲11%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲10%
 - 12月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲12%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲9%
- 2021年
- 1月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲18%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲8%
 - 2月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲19%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲12%
 - 3月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲17%
完成自動車・オートバイ・自動車部品など：▲7%
 - 4月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲16%
ガソリン・軽油など石油石炭製品：▲12%
 - 5月 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲11%
日用品：▲8%
 - 6月 セメント・コンクリート製品：▲8%
日用品：▲4%
 - 7月 セメント・コンクリート製品：▲15%
鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材：▲10%

○資金繰り支援の活用状況



○雇用調整助成金の活用状況



※調査方法：貨物自動車運送事業者84者（総事業者約62,000者）に対して業界団体より影響をアンケート調査

国交省ホームページ

国土交通省

ホーム ● 国土交通省について ● 報道・広報 ● 政策・法令・予算 ● オープンデータ ● お問い合わせ・申請

トピックス 国土交通省の活動

- 【6月1日】赤羽大臣とエッセンシャルワーカーが対話
- 【6月22日】赤羽大臣とエッセンシャルワーカーが対話
- 【8月30日】那覇空港第二滑走路供用せしめ ceremonies に赤羽大臣が出席
- 【8月23日】赤羽国土交通大臣と建設業4団体トップが意見交換
- 【8月22日】海上保安学校及び海上保安大学校卒業式挙
- 【8月21日】高1配給路面電車南北接続開業記念式典 赤羽大臣が出席

新着情報 消費税率10%への引上げ後の住宅取得にメリットが出る支援策を用意！

新型コロナウイルス感染症への対応について
- 特設ページはこちら -

危機管理：新型コロナウイルス感染 x +

https://www.mlit.go.jp/kikikanri/kikikanri_tk_000018.html

新型コロナウイルス感染症に関する国土交通省の対応

新型コロナウイルス感染症について

国民のみなさまへ 各種事業者のみなさまへ **関係業界の影響** 国土交通省の取組

～全てのエッセンシャルワーカーの皆様へ感謝のメッセージ～

中、国民の皆様がのちと暮らしを守ることが国の経済活動を支えるために、
的に尊い使命と責任を果たしていただき、いっしょに全てのエッセンシャル

きましては、公共交通、物流、公共工事など、大変多くの職種が、緊急事態宣

危機管理：新型コロナウイルス感染 x +

https://www.mlit.go.jp/kikikanri/kikikanri_tk_000018.html#eikyo

3. 関係業界の影響

- [3月分\(令和3年3月31日時点調査\)](#)
- [2月分\(令和3年2月28日時点調査\)](#)
- [1月分\(令和3年1月31日時点調査\)](#)
- [12月分\(令和2年12月31日時点調査\)](#)
- [11月分\(令和2年11月30日時点調査\)](#)
- [10月分\(令和2年10月31日時点調査\)](#)
- [9月分\(令和2年9月30日時点調査\)](#)

5月31日時点調査が追加されました。